

令和元(2019)年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	ファンデルワールス・ヘテロ接合の物理と機能
研究代表者	岩佐 義宏 (東京大学・大学院工学系研究科・教授) ※令和元(2019)年7月末現在
研究期間	令和元(2019)年度～令和5(2023)年度
科学研究費委員会審査・評価第二部会における所見	<p>本研究は、二次元物質の研究で国際的にも高い評価を受けている応募者が、対象を二次元物質のファンデルワールス接合へ拡張し、単一物質では得られない新しい物性を見いだすことを目指した意欲的な計画である。</p> <p>二次元物質のファンデルワールス接合では、対称性の破れによる各種の非相反輸送現象や異常光起電力効果、また近接効果に起因する新しい電子相の形成などの新物性の発現が期待され、学術的意義が大きい。計画どおり研究が進展すれば、新機能性を利用したデバイスの提案へ発展することも期待される。</p>